

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、アンケート情報の研究利用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

認知症当事者理解を促す VR 体験を用いた多職種教育の実践 —老人看護専門看護師による高度実践看護の一例—	
1. 研究の対象および研究対象期間	2023 年 3 月 6 日から 2023 年 3 月 10 日に医療法人五星会菊名記念病院で実施した認知症 VR 体験会に参加された医師、看護職、リハビリテーション職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、社会福祉士、精神保健福祉士、救急救命士、診療録管理士、事務職の方が対象になります。
2. 研究目的・方法	研究目的 本研究は、認知症 VR 体験研修を受講した医療従事者を対象に、認知症の人への理解や関わりに対する意識の変化を明らかにし、多職種教育における認知症 VR 体験の有用性を検討することを目的とします。 研究方法 既に実施された多職種対象の認知症 VR 体験研修において収集された自由記述データを後ろ向きに分析し、認知症に対する認識や関わりに関する意識の内容を明らかにするとともに、本研修の教育的意義について検討します。
3. 研究期間	昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2028 年 3 月 31 日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類	基本属性：所属部署、職種 質問項目：1、「VR 体験を通して感じたこと」2、「認知症への理解についての気づき」3、「今後の認知症高齢者への関わりに活かしたいこと」
5. 外部への試料・情報の提供	本研究では、医療法人五星会菊名記念病院が保有する既存のアンケート情報について、同院の機関の長の了承及び必要な手続きを経た上で、個人が特定されないように加工した情報として、昭和医科大学附属横浜看護専門学校準備室へ提供を受けます。

